

みやけの風

第 203 号

平成16年(2004年)12月18日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

今年もあと残すところ、2週間ばかりとなりました。避難先での5回目のお正月を島の皆さんはどんな気持ちで迎えるのでしょうか。「帰る」か「帰らない」か、気持ちがゆれ続けてつらくなっている方はいませんか。今年は暖冬とのことですが、朝晩は冷え込みますし、疲れをためている方も多いでしょうから、風邪をこじらせないように過ごして下さいね。

みんなの声

飯田橋に通って

私が初めて、新宿区神楽河岸の飯田橋セントラルプラザに来たのは、三宅島災害・東京ボランティア支援センター事務局上原泰男さんの配慮により、平成12年10月14日、ばらばらになった各地域で、三宅島住民同士のつながりの要になっている人たちが集まり、近況報告や避難生活について話し合う会議に出席した時のことでした。

何回か会議を重ね、オブザーバーの方々のアドバイスから、住民組織の必要性に数名の有志が名乗りをあげ、「あり方整理作業チーム」、「設立準備委員会」を経て、平成14年4月、「三宅島島民連絡会」が誕生しました。

私は、避難先の代表として会議に出席するうち、ボランティアでお手伝い、数ヶ月後には事務局員として働くようになり、飯田橋セントラルプラザに週2日、片道1時間かけて通い、2年2ヶ月たったところです。

連絡会ではまず、島民の声をじかに聞こうと、6月から「島民対話集会」を都内7ヶ所で行い、平成15年には、阪神・淡路大震災を契機に成立した、「被災者生活再建支援法」の見直しの年を機に、改正請願の署名運動は全国に広まりました。三宅島島民連絡会独自の島民へのアンケート調査、復興を考えるフォーラムの開催、本年16年には、「第3回火山地域の市民団体相互支援ネットワーク(略称 火山市民ネット=NPO法人島原普賢会・NPO法

人洞爺にぎわいネットワーク)フォーラム三宅島大会」を東京新宿で開催、と次々活動が続ききました。

また、行政へ島民の声を集約した要望書を4回提出することもでき、三宅島島民ふれあい集会への参加、月一回の定例会議の開催、「れんらくかいニュース」の発行(月一回)もできました。各方面の関わっていただいた多くの皆さま方にお礼申し上げます。

これまで、事務局として精いっぱい努めて来ましたが、果たして島民の皆さまのお役に立つことができたのでしょうか。連絡会は今月31日をもって解散、来年1月には事務局も閉めることになりました。途中、何度か『もうできない』状態になり、涙したこともありましたが、終わりが見えてきて、無事全うできそうなので、今は安堵しています。

これからは、引越しの準備で忙しくなりそうですが、三宅の星空、特に冬の星空(スターダストも見られる)と、長太郎池の魚たちと会えることを楽しみに日々を過ごし、帰島して皆さまを早く三宅島にお迎えしたいと思えます。

今まで三宅島社協、東京ボランティア・市民活動センター、三宅島災害・東京ボランティア支援センターの皆さまには、大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。これまでのたくさんのご支援・ご協力、誠にありがとうございました。

(三宅島島民連絡会事務局 松岡靖恵)

あじさいの里人材募集

社会福祉法人三宅島あじさいの会では、高齢者個別訪問相談職員に採用のため、下記の通り「非常勤職員」を募集いたします。

1. 勤務場所：港区海岸1-4-7 島しょ会館内および東京都23区内(高齢者個別訪問)
2. 勤務時間：原則9:00~17:00ですが、相談に応じます
3. 雇用形態：(1)期間 2005年7月まで

- (2) 賃金 1日 7,600円(時間950円)
- (3) 勤務 月曜日から金曜日(土・日曜日及び年末年始は休業)
- (4) その他 雇用保険、厚生年金等加入
- 4. 募集人数: 若干名(ヘルパー有資格有ればなお可)
- 5. 勤務内容: 高齢者個別訪問相談
一人暮らし、又は高齢者世帯及び日中独居の高齢者の安否確認、生活援助、相談、助言及び生活指導等の業務とする。
- 6. その他
不明な点については、直接下記事務局までお問い合わせ下さい。
社会福祉法人 三宅島あじさいの会 担当: 水原 TEL: 03-3459-8388

訂正
いたします

第6回「都響三宅島支援チャリティコンサート」に 三宅島島民の皆様を、もれなくご招待

先週号でお知らせした「都響三宅島支援チャリティコンサート」のご招待情報が、間違っておりました。お詫びして訂正させていただきます。

来年、05年1月29日(土)開催の第6回「都響三宅島支援チャリティコンサート」に三宅島島民の皆様を、もれなくご招待します。

「都響三宅島支援チャリティコンサート」は、全島避難の翌年4月に第1回を開催しました。以来、回を重ね今回で6回目を数えます。

毎回、第一級の指揮者、ソリストを迎えてクラシック音楽の名曲を聴いていただいています。今回はこれまでと趣向をかえて、演奏会の前半は、チェロと金管楽器それぞれのアンサンブルを、後半はオーケストラの名曲で構成しています。

チェロと金管楽器のアンサンブルには都響の名手達が出演します。オーケストラの響きとは、ひと味違う室内楽の響きをお楽しみください。

オーケストラを指揮するのはフランスの巨匠ジャン・フルネです。世界最高齢の現役指揮者のジャン・フルネは都響の名誉指揮者でもあり、フランス音楽のエスプリとオーケストラの豊かな響きを紡ぎだします。「三宅島支援チャリティコンサート」第1回から司会を務めている頼近美津子が、今回も皆様を音楽の世界にご案内します。

都響は三宅島が復興する日まで音楽をとおして支援を続けます。帰島を目前にしてお忙しい日々をお過ごしのことと思いますが、ひと時の憩いをお取りいただこうと考え、今回も皆様方を、演奏会にご招待させていただきます。

ご希望の方は、往復ハガキにて下記のとおりのお申し込みください。返送をもって招待状に代えさせていただきます。

第6回「都響三宅島支援チャリティコンサート」



日時: 2005年1月29日(土) 14時

会場: 東京芸術劇場(池袋)

プログラム:

[チェロ・アンサンブル] クレンゲル/讃歌、ヴィラ=ロボス/ブラジル風バッハ第5番
[金管楽器アンサンブル] J.S. バッハ/管弦楽組曲第3番アリア、第5番パディネリ、
ワーグナー/歌劇「ローエングリン」行進曲

[オーケストラ] ビゼー/「アルルの女」第2組曲、ラヴェル/ポレロ

指揮/ジャン・フルネ ソプラノ/山本真由美 オルガン/室住素子 司会/頼近美津子

申し込み方法: *往復ハガキに下記の内容をご記入ください。

氏名 年齢 現住所 三宅島のお住まいの住所 電話番号

希望枚数(お二人までお申込みいただけます。

お二人ご希望の方は、お連れの方の から までをお書きください)

ハガキの締め切り: 2005年1月15日(土) 必着

宛先: 110-0007 台東区上野公園5-45東京文化会館内

東京都交響楽団「三宅島島民ご招待係」

お問合せ: 電話 03-3822-0727(都響ガイド)

月~金 10:00~19:00 土10:00~17:00 日・祝は休み

*往復ハガキの返信用に宛名のご記入をお忘れなく。